

馬淵建設からの回答書に対する住民側の感想

- 住民に協力して貰う立場の、馬淵建設が損害賠償などと言う言葉を、使っているのが気になりました。
余程ホームページに掲載されると都合が悪いのでしょうか？
- こちらの聞きたいはのらりくらりと同じような文章ではぐらかし、誠意はありますよと言うような文面は目に付くものの、何一つ親身な回答は無いように思います。
- 把握していますか？等の質問に対し、「はい」か「いいえ」で回答せず、全て「FJ ネクストと連携し適切に対応できるよう努めてまいります。」との回答をしている為、逃げた回答だと感じました。
説明会開催についての質問についても、回答になつてない回答が多く、結局どのような説明会を開催する予定なのか分かりません。
- 最初に損害賠償請求の件は住民側に対する協力等をお願いする会社の言葉とは思えないし、挑戦状に感じました。
回答内容にしてもFJ代理人弁護士と殆ど変わりません。
施工業者の説明会にFJ責任者は同席の予定が無いなど、ふざけた事を平然と言つてくる馬淵と2年以上も付き合つて行くのは、絶対にイヤです！
他人事の回答、強行突破するから大丈夫という印象を受けました。
読み返す度に腹が立ちます！
- 馬淵の回答ですが、FJに確認、共有しながら対応する。との返答が散見されますが、FJへの不信感しかない現状では不安しかありません。
また、除染や解体が馬淵の担当ではないことから言い逃れしていることも納得いかないです。
そこも含めて請け負ったはずであり、FJと直接対話できない我々との窓口であることを認識すべきと考えます。
FJも馬淵も都合の悪いことをお互いに擦り付け合う形で抜けていく気がしてなりません。
- 「当社の経営方針や経営情報が、第三者の目にふれた場合は経営に重大な影響を及ぼす」とは、一体どういうことなのでしょうか。
全く意味がわかりません。
社会的信頼やブランド価値の向上のために、社外にも公表する会社もありますが。
工事をバス通りから行うという条件に関しては、一步たりとも譲れません。